

## 「Social Impact Day 2018」 ～社会的インパクト「評価」→「マネジメント」へのシフト～

欧米では単に社会的インパクトを「評価する」だけではなく、評価した結果を「活用する」、社会的インパクト・マネジメントの概念が既に広まっています。

こうした欧米での最新動向を踏まえ、社会的インパクト評価イニシアチブと一般財団法人 社会的投資推進財団(SIIF)は、「Social Impact Day 2018」(後援: 笹川平和財団、助成: 公益財団法人 日本財団)を6月27日に東京で開催しました。基調講演では、社会的インパクト・マネジメントの第一人者であるジョン・ガルガーニ氏(John Gargani)が、社会的インパクト評価の活用や評価に関する海外の最新動向について講演しました。

また、パネルディスカッションでは、評価をマネジメントのためのツールとして捉え、目指す社会的インパクトの実現を加速化するためにどのように活用していくか、活発な議論が行われました。

今回で3回目となる「Social Impact Day 2018」には、200名以上の方が参加し、会場はオープニングからほぼ満席となり盛況のうちに終えることができました。



基調講演では、Gargani + Company 代表(元全米評価学会会長)のジョン・ガルガーニ氏が、“Reflections on Social Impact, Measurement & Management”(社会的インパクト、測定およびマネジメントに関する考察)と題したプレゼンテーションを発表しました。(プレゼンテーション資料および参考資料は[こちら](#))



(ジョン・ガルガーニ氏)

パネルディスカッション「実践例を通じて見る社会的インパクト・マネジメントの意義と課題」では、SIIF 常務理事の工藤七子がパネリストとして参加し、評価を事業のマネジメントに活用していくにあたって、ロジックモデル等の作成を通じて資金の出し手や事業者といったステークホルダーが、目指す社会的インパクトについて事前に合意することが重要性であるとコメントしました。



(左から島村氏、工藤)

## プログラム

### 13:00 オープニング

小木曾 麻里氏 笹川平和財団ジェンダーイノベーション事業グループ グループ長

### 13:05 基調講演: Reflection on Social Impact, Measurement, & Management

ジョン・ガルガーニ氏 Gargani + Company, Inc 代表/ 元全米評価学会会長

### 14:05 マネジメント・ツールとしての評価: 評価とマネジメントの接近

源 由理子氏 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授

### 14:50 社会的インパクト評価イニシアチブ 2017 年度事業報告と 2018 年度事業計画

鴨崎 貴泰氏 日本ファンドレイジング協会 常務理事兼事務局長

### 15:20 パネルディスカッション: 実践例を通じて見る社会的インパクト・マネジメントの意義と課題

今田 克司氏 日本 NPO センター 常務理事 / CSO ネットワーク 代表理事

工藤 七子氏 社会的投資推進財団 常務理事

島村 友紀氏 放課後 NPO アフタースクール 事務局長

ジョン・ガルガーニ氏

### 17:00 閉会

#### イベント詳細

6 月 27 日「Social Impact Day 2018」開催！

<https://www.k-three.org/blog/sid2018/>

#### 社会的投資推進財団(SIIF)について

SIIF は、社会の課題解決を目的とした投資である社会的インパクト投資の普及を目的として、日本財団の協力を得て 2017 年 4 月に設立されました。ソーシャル・インパクト・ボンドを含む社会的インパクト投資のモデル開発や、普及のための環境整備、調査研究・政策提言に取り組んでいます。世界に先駆けて成熟社会に突入する日本を起点として持続可能な社会を支える資金の流れを多様なパートナーと共に作り出すことを目指します。

#### 社会的インパクト評価イニシアチブ(SIMI)について

<http://www.impactmeasurement.jp>

日本において社会的インパクト評価およびそのマネジメントへの活用を推進するために、社会的インパクト評価の現状や課題、将来目指す姿やそれに向けた取組などについて議論し、実行を主導するプラットフォームとして 2016 年 6 月に設立。

民間事業者、シンクタンク、中間支援組織、資金提供者、研究者、行政など様々な分野の人々が連携して、日本全体として「社会的インパクト評価」および「社会的インパクトマネジメント」を普及させるための具体的なアクションを行っています。18 年 6 月末時点で、151 団体が参加。